ハノーバー専科大学第 4 学部とのダブル・マスター・ディグリープログラム
【概要資料】

（1）はじめに

本プログラムの参加を希望する学生は，志望する本学博士前期課程の指導教員，及び，ハノーバー専科大学第 4 学部の指導教員と修士論文の研究テーマや研究活動計画について，本プログラムに応募をする前に十分に相談しておく必要があります.

（2）各大学の修了条件

広島市立大学　　30 単位　＋　修士論文

ハノーバー専科大学　　120CR（30CR×4 セメスタ，4 セメスタは修士論文のみで 30CR）

1 授業 6CR（講義＋演習），1 プロジェクト 12CR，1 セミナー6CR，修士論文 30CR

（3）講義履修計画

本学の新カリキュラムに従って修了に必要な単位を修得した上で，本学で修得した科目のうち 20 単位分をハノーバー専科大学において 60CR として単位互換します．これに修士論文 30CR 及びハノーバー専科大学で修得する 30CR を合わせることにより，同大学の学位取得に必要な 120CR を満たします.

（4）履修スケジュール

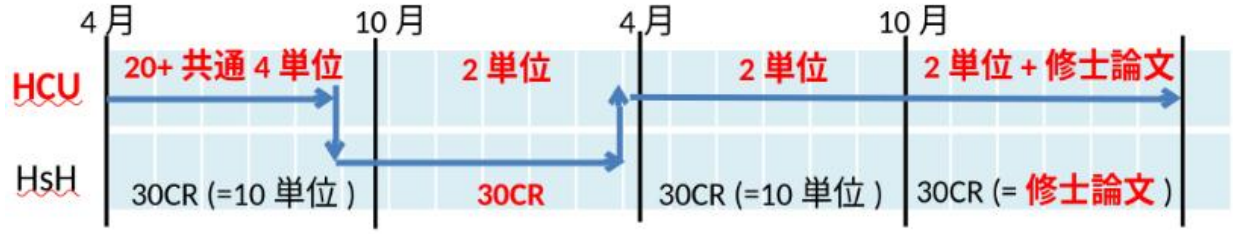
広島市立学生の履修スケジュールは，原則として、以下の通りとなります.

1 セメ：4 月 1 日～8 月中旬

2 セメ：10 月 1 日～2 月中旬（ハノーバー滞在）※9 月初旬から 2 月末までハノーバーに滞在

3 セメ：4 月 1 日～8 月中旬

4 セメ：10 月 1 日～2 月中旬



（赤字の単位数分の授業を各大学で単位取得し，黒字の単位数分を単位互換により取得する）

	HCU	HsH
1 セメスタ	特別演習 I （2 単位)、全学共通系科目 4 単位、産学連携科目 2 単位、専門基礎科目 6 単位、専門科目 10 単位	
2 セメスタ（HsH 滞在）	特別演習 II	専門科目 30CR
3 セメスタ	修士論文研究 I	
4 セメスタ	修士論文研究 II，修士論文（英語）提出	修士論文（英語）提出

※全学共通系科目と専門科目は 3, 4 セメスタと分けて履修可能です.
※ただし、双方の指導教員との相談により滞在期間を変更することが可能です.

（5）ハノーバー専科大学で受講する講義

広島市立大学学生は，ハノーバー滞在中の第 2 セメスタに，ハノーバー専科大学において，2 授業（6CR×2)，プロジェクト（12CR)，セミナー（6CR）を履修し，すべての単位を修得する必要があります.

シラバスは以下の URL から取得可能です

https://f4.hs-hannover.de/studium/master-studiengaenge/angewandte-informatik-min/

（6）修士論文

修士論文の指導教員は 2 名（各大学 1 名）とし，英語で作成します.

（7）その他

万が一，ハノーバー専科大学での授業単位が修得できなくても，留年することなく，本学から学位を受けることができます.